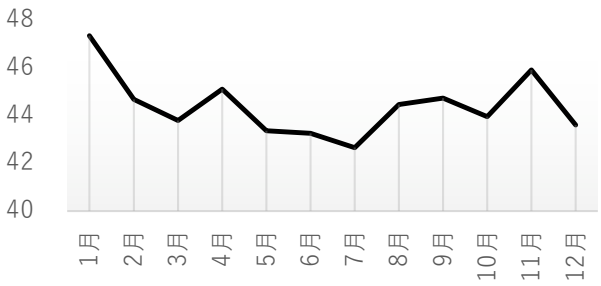
静岡済生会総合病院

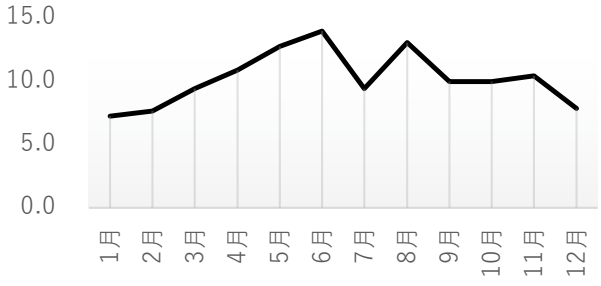
病床数	511床
常勤医師数	6名
指導医数	3名
非常勤医師数	0名
外来コメディカル	4名

診療実績			
	外来	入院	
	1日当たり外来患者数	入院日数	1日当たり入院患者数
1月	47	224	7.2
2月	45	214	7.6
3月	44	292	9.4
4月	45	326	10.9
5月	43	395	12.7
6月	43	418	13.9
7月	43	291	9.4
8月	44	404	13.0
9月	45	298	9.9
10月	44	309	10.0
11月	46	312	10.4
12月	44	242	7.8
年間平均	44	310	10.2

1日当たり　外来患者数



1日当たり　入院患者数



全身麻酔症例数	281 例

耳科手術		181	件
鼓室形成術		42	件
	慢性中耳炎	19	件
	真珠腫性中耳炎	23	件
鼓膜チューブ挿入術		66	件
人工内耳手術		1	件
アブミ骨手術		3	件
顔面神経減荷術		7	件
先天性耳瘻管摘出術		4	件
外耳道形成術		0	件
鼓膜形成術		14	件
乳突削開術		23	件
試験的鼓室開放術			件
中耳根本術			件
内リンパ嚢開放術			件
聴神経腫瘍摘出術			件
鼓膜切開術		21	件
鼻科手術		146	件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術		90	件
鼻中隔矯正術		40	件
鼻甲介切除手術		16	件
視神経管開放術			件
涙嚢・鼻涙管手術			件
眼窩吹き抜け骨折手術			件
顎・顔面骨折整復術			件
鼻・副鼻腔良性腫瘍摘出術		1	件
鼻・副鼻腔悪性腫瘍摘出術			件
口腔咽喉頭手術		169	件
扁桃摘出術	口蓋扁桃摘出	122	件
	アデノイド切除	31	件
舌、口腔、咽頭腫瘍摘出術		5	件
	口蓋垂・軟口蓋形成術		件
	舌・口腔良性腫瘍摘出術	2	件
	舌・口腔悪性腫瘍摘出術	1	件
	咽頭良性腫瘍摘出術	1	件
	咽頭悪性腫瘍摘出術	1	件
喉頭微細手術		1	件
嚥下・誤嚥防止、音声改善手術		7	件
	嚥下機能改善	2	件
	誤嚥防止		件
	音声機能改善	5	件
	（うち声帯ポリープ切除）	5	件
喉頭形成術		3	件
喉頭截開術			件
頭頸部手術		72	件
頚部郭清術		12	件
顎下腺	良性腫瘍	1	件
	悪性腫瘍		件
耳下腺	良性腫瘍	12	件
	悪性腫瘍	2	件
甲状腺	良性腫瘍	14	件
	Basedow病手術		件
	悪性腫瘍	11	件
喉頭	悪性腫瘍		件
リンパ節生検術		15	件
頸部嚢胞摘出術		3	件
顎下腺摘出術		2	件
食道異物摘出術			件
気管異物摘出術			件
異物摘出術（外耳・鼻腔・咽頭）		11	件
気管切開術		5	件
上皮小体過形成手術		2	件
深頸部膿瘍切開術		2	件
耳介血腫開窓術		2	件
耳茸摘出術			件
耳管用補綴材挿入術		20	件
内耳開窓術			件
鼻腔粘液焼灼術		16	件
鼻茸摘出術		2	件
扁桃周囲膿瘍切開術		11	件
唾石摘出術		1	件

静岡済生会総合病院



前列左より　田中（R8.4～）、寶積（R7.4～）、下平（R6.4～）
後列左より　望月（R7.4～）、遠藤（R2.4～）、武林（H17.7～）

歴代部長

平成13年（2001年）
日本医大から
浜松医科大学の関連病院へ

2001年1月～　武林悟先生
2001年10月～　荒木圭介先生
2005年7月～　武林悟先生

病院の歴史・コメント

　済生会は、明治44年（1911年）2月11日、明治天皇が「済生勅語」を発し、生活困窮のため医療を受けられない人々に施薬救療を行うよう示されたことに始まります。明治天皇から基金としてお手元金150万円が下賜され、同年5月30日に創立されました。
　創立以来、皇族が総裁を務めており、現在は秋篠宮皇嗣殿下が第6代総裁を務められています。済生会は全国40都道府県で、病院・診療所、介護・高齢者福祉施設、障害福祉施設、児童福祉施設など、400を超える施設を運営し、医療・保健・福祉を総合的に担っています。静岡県内でも16施設において、障害のある方、要保護児童、高齢者など、支援を必要とする方々を支える福祉事業を展開しています。
　静岡済生会総合病院の起源は、戦時下の1945年（昭和20年）4月にさかのぼります。三菱重工業静岡製作所を主目標とした米軍B-29爆撃機による空襲の際、疎開工場内診療所では初代院長となる岡本一男医師が、もう1名の外科医と数名の看護師とともに、被災市民の治療にあたりました。
　戦後、三菱重工静岡三菱病院を静岡県が買収し、その経営を済生会に委託したことを経て、1948年（昭和23年）6月1日、「静岡厚生寮済生会病院」として開設されました。当初は内科・外科、54床で診療を開始し、岡本一男医師が初代院長に就任しました。1957年（昭和32年）10月には、昭和天皇・香淳皇后両陛下の行幸啓を仰ぎました。
　当医局としては、平成13年に武林悟先生が一人転勤されて、日本医大から浜松医科大学医局の人事になっております。

業績

学会発表

発表日	学会名	筆頭演者	演題名
2025/10/30	日本耳科学会	遠藤志織	鼻すすり真珠腫に対する他施設調査～耳管ワーキンググループ～
2025/4/13	第134回　日耳鼻静岡県地方部会	遠藤志織	当科での伝音難聴に対する耳内内視鏡下手術
2025/7/5	第135回　日耳鼻静岡県地方部会	寶積志帆	眼症状を伴ったVZVによる多発脳神経麻痺の1例
2025/10/25	第136回　日耳鼻静岡県地方部会	遠藤志織	当科における耳管開放症確実例の検討
2025/10/14	LENVIMA　甲状腺癌 Meet the EXPERT	望月大極	当院におけるレンバチニブ使用経験からの考察
2025/7/3	耳管開放症研究会	遠藤志織	鼻すすり真珠腫に対する他施設調査 概要

原著論文（邦文）	題名	雑誌名	巻	号	Page
遠藤 志織, 水田 邦博, 荒井 真木	耳管周囲蜂巣発育を原因とする耳管ピン挿入困難例への対応	Otology Japan	35	3	194-199